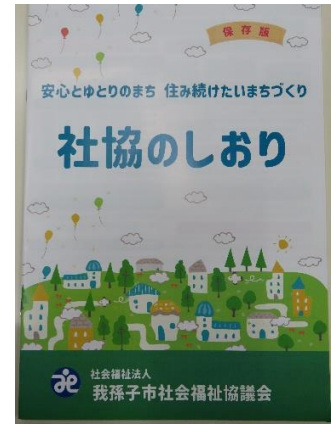
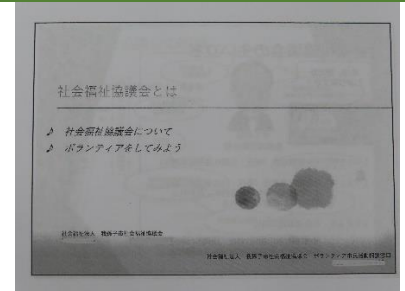


心理実習（入門）

2023年12月15日

社会福祉法人 我孫子市社会福祉協議会から講師をお招きして、視覚障害者の体験実習を行いました。はじめに、レジメと「社協のしおり」を使い、社会福祉協議会とは何か、学生が参加できるボランティアについて講義をしていただきました。



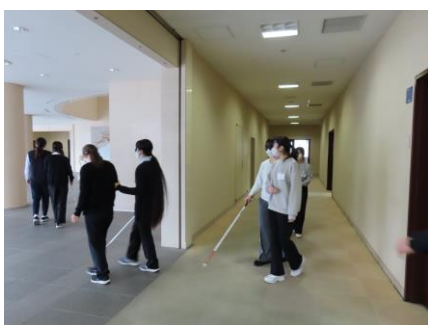
視覚障害者を想定した白杖体験の前に、視覚障害（高齢による視覚障害を含む）について資料を使って説明を受けます。皆さんは視覚から得られる情報が何割を占めるか考えたことありますか？



次に、白杖の使い方、介助する際の注意事項について実演を通して学びます。介助者の立ち位置、腕の使い方、声の掛け方・タイミング。方向を伝える時のポイントなど。動作や声を通して情報を伝えます。



ペアがその場で発表され、いよいよ二人一組で白杖体験です。視覚障害者役はアイマスクを装着。介助者は腕の位置を確認して準備完了。



教室を出発して、まずは広い廊下へ声を掛けながら（声を頼りに）進みます。



階段昇降にもチャレンジしました。見慣れた場所も動き回るうちに居場所がわからなくなっていくます。



最初はぎこちない動きも、講師のアドバイスで徐々にスムーズに出来るようになりました。